１　年　学　年　通　信　No. ９

豊中市立第十三中学校１年

令和２(2020)年　６月１･２日発行

６月が スタート しました！

今日からいよいよ「授業日」としての登校が始まりました。３グループから２グループに再編成し、各教科の授業もスタートしました。

グループの再編成で、まだ言葉を交わしたことのなかったクラスメイトにも会えました。初めて会うクラスメイトに、「はじめまして！」「おはよう！」「よろしく！」など、自分からコミュニケーションをとることができましたか？　13 中のきまりについての HR をした時に、「みなさんが心がける一番の目標」として伝えたこと、何か覚えていますか？

そうです。あいさつです。「あいさつは、人間関係の潤滑油」ということを話しました。

あいさつを交わす中で心が通じ合い、よりよい人間関係を築くことができるもの。自分からすすんであいさつしましょう！と伝えましたね。

みなさんには、今日からの登校で、是非 はじましてのクラスメイトに、自分から「おはよう！」や「よろしく！」のあいさつができるように頑張って欲しいです。そして、もし自分から言う前に相手から声を掛けてもらったら、緊張していても頑張って「おはよう！」を返してみましょう。きっとそこから、この一年のステキな人間関係が始まりますよ。

「自分からあいさつ」をまずは頑張ってみてくださいね。

～ いくつ覚えた？校内見学の様子 ～

いざという時の避難経路を理解しておく意味でも必要です。少しずつ覚えていきましょう！

「勉強」と「SNS」の活用について

今日に至るまで、様々な学習課題が出され、それぞれで一生懸命取り組んでくれました。

課題が得意なことであれば、すぐにできたでしょうし、得意ではない課題の時は、たくさん時間をかけて頑張ってくれた人もいました。提出された課題を見ていると、それぞれの取り組み方が伝わってきます。前向きな取り組みは、とても素晴らしいです。

その中で「頑張ったけど、出来なかった」があっても良いし、分からないところを「教えて！」と言って、友達に教えてもらいながら取り組むことができたりすることも、素晴らしいことです。

ただ、先生たちはちょっと心配していることがあります。

あなたはもし、友達に課題を「全部、見せて」「写真、送って」「答え、教えて」と言われたら、どんな気持ちになりますか…？

個人的に、ココ教えて！と分からないところだけを聞かれたのではなく、グループ内で聞かれたりしたらどうでしょうか…？

また、このやりとりがSNSだったりしたら、どんな気持ちになるでしょうか…？

「どうしよう…」「ちゃんと、全部やらなきゃ…」の気持ち　や　苦手な気持ちが大き過ぎたり、中学校での勉強は、難しいかも…なんて不安もあると思います。それぞれに、色々な気持ちがあると思いますが、たくさんのメンバーで遅い時間にSNSでこのようなことがあったりすると、翌朝も起きにくく、生活リズムも整わなくなります。また、そのような体調では、人間の心に住みつく「不安」はムダに大きくなっていきます。

そうならない為に、生活リズムを整えること。そして、授業が始まったばかりなので、これまでの課題もこれからの勉強も、是非「分からない」にたくさん出会って、その出会いを不安に考えず、「分かる・出来る」へと成長することに期待し、取り組んでいくことを大切にして欲しいと思います。　「教えて！」が言い合える仲間は素晴らしい。　でも、状況によっては素敵な仲間の関係と言えなくなってしまう･･･　ということを考えてみてくださいね。

インターネットやSNSの活用は、今はなくてはならないもの。
だからこそ、その使い方と付き合い方は、上手に考え、学んでいきたいですね。